

■ 初版書籍 ■

吾輩ハ猫デアル 上・中・下篇

一般的に、夏目漱石の処女作であり代表作でもある「吾輩ハ猫デアル上・中・下篇」(明治 38 年 10～40 年 5 月 大倉書店・服部書店刊)を紹介します。

装丁は三篇とも前扉 扉は版画家 橋口五葉の装丁で三巻とも異なる表紙描かれています。

また 初版は和綴じであったものが版数を重ね、所蔵する 15 版では洋式製本(フランス綴)に移行してきました。



上編(1～5)



中篇(6～9)



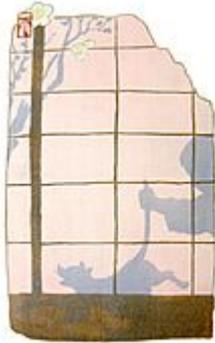
下編(10～11)



上編

本文五号 極少ルビ 290 頁 後絵一 奥付

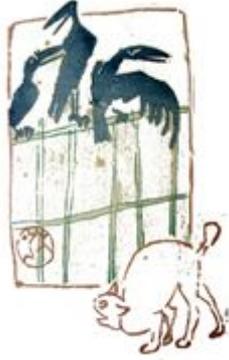
挿絵:中村不折 6 枚



中篇

本文五号 極少ルビ 238 頁 後絵一 奥付

挿絵:浅井 忠 3 枚



下編

本文五号 極少ルビ 218 頁 後絵一 奥付

挿絵: 浅井 忠 3 枚





文学評論



大正 4 年 5 月 24 日印刷 同 23 日発行
春陽堂 三五版

装丁: 津田青楓 布装

本文九ポ 極少ルビ 746 頁 奥付 広
告 3 頁

明治 42 年に発行された同評論のポケ
ット版